



目指す職員像

山形県は本気の“人づくり”を進めています！

現場感覚 現場対応力

積極的に現場を訪れ、
多くの人と対話を重ね
現場の声を施策に
活かしていく職員

チャレンジ精神 スピード感 即応力

変革を恐れず、
困難な課題にも積極的
かつスピード感を持って
チャレンジする職員

リーダーシップ マネジメント力

風通しの良い職場環境づくり、
部下・後輩職員の育成を
常に意識し、マネジメントを
的確に行う職員

山形県職員育成センター研修を中心に、部局研修や大学等への派遣研修等でキャリア形成をサポート

主な研修

- ◆基本研修 公務員としての基本資質や、職位に応じて求められる基礎的な能力・姿勢の習得・向上を図ります。
- ◆能力開発研修 現場における業務課題や県民ニーズに柔軟かつ迅速に対応できるような、上位の職位に求められる応用的な能力の習得・向上を図ります。
- ◆派遣研修 社会情勢の変化に対応した最新の専門的な知識・技術の習得や新しい価値の創造、発想の転換を図ることを目的に、大学院、総務省自治大学校、東北自治研修所等へ職員を派遣します。



新規採用職員研修



新規採用職員研修(現場研修)



新規採用職員研修(先輩職員との座談会)

個人のスキルアップを応援

- ◆リスキングセミナー 複雑化・高度化する行政課題への対応力や業務遂行能力等の習得・向上を図るため、時流に合わせた多様なテーマでセミナーを実施し、職員の主体的な学びを後押ししています。
- ◆自己啓発支援事業 自ら考え、主体的に行動できる自律的な職員の育成を図るため、県政に係る課題についての調査・研究等に自発的に取り組む職員、職務に有用となる知識・技能を自ら意欲的に修得する職員に対して支援します。(対象は知事部局職員のみ)

若手職員の声を施策に反映

- ◆ジョブチャレンジ制度 若手職員が担当の枠組みにとらわれることなく、柔軟な発想を活かし、興味のある行政分野の施策立案等に参画できる制度です。部局を超えてチームを組んで、勤務時間内に議論・フィールドワークを行います。

同年代の県職員の
仲間が増えた！

メンバーの多様な
考え方を知って
新たな視点を得る
ことができました！



チームでのミーティング



令和6年度参加職員

- 令和7年度
テーマ
- 国内外に向けた観光情報のレベルアップ
(Welcomeヤマガタプロジェクト)
⇒ ヤマガタを訪れたい!と思える魅力発信の手法等を検討
- 県庁リクルート部2.0 県庁のリアルな魅力を届けよう!
⇒ 就活者に選ばれる山形県庁を目指し、県職員の仕事内容や魅力を発信

若手職員のリアルな声

県職員になってよかったこと、 感じたギャップは？

多様な現場で経験の幅が
広がれることや、安定した
環境で専門性を活かして働
ける点が魅力です。

休暇制度がしっかりと
しており、自分の時間も十分
に確保できることでリフ
レッシュできます。

職場とプライベートの人間関
係は別だとイメージしていま
したが、同期や年の近い先輩方
との距離感が近く、休日にも集
まる友達のような関係です。

忙しいって聞くけど ワーク・ライフ・バランスとれてますか？

年休や夏季休暇などを利
用して、まとまった休みを取
ることができ、友達と予定を
合わせて旅行をしたりして
います。大変な業務も多い
ですが、休みを使ってリフ
レッシュできます。

採用初年度から有給休暇も
充実しており、1時間単位で
取得できるのはスケジュールに
合わせて融通が利くので魅力
的な点だと思います。休日は実家
の犬と散歩したり、県内外に出
かけることが多いです。

休暇に関しては、時期に関わらず
フレキシブルに取得できるため、仕
事中心の生活になることはなく、プ
ライベートの予定を優先しながら働
くことができます。そのため、社会人
になって都合が付きにくい友人に
も、相手のスケジュールに合わせて
旅行の計画を立てる
ことができるなど、
様々なメリットが
あると思います。



山形県職員を目指している方に向けて メッセージをお願いします！

公務員試験の勉強は大変
かと思いますが、公務員にな
るんだという強い思いと覚悟
で乗り切ってください。

県外出身者や他業種から
の転職者も多く多方面で活
躍されているので、興味のある
方はぜひ山形県を訪れて
みてください。

どの仕事も山形県の自然
環境を守るために欠かせない
仕事であり、様々な経験を通
じて自分自身が成長できるや
りがいのある仕事です。ぜひ
一緒に働きましょう！